

〈マンガ感想文コンクール2021〉

学校名 ( 市川高等学校 ) ( 1 ) 年 名前 ( 雨宮 空良 )

題名 : 「 つべこべ言わずにおやすみ 」 読んだマンガ : 「 魔王城でおやすみ 」

安眠を邪魔するならば誰でもあろうと容赦せ	つた。	恐れぬ自由さで、魔王城を徘徊するようにな	このうして、姫は持ち前の器用さと魔物を	いのでは、と。	いのなら、自分寝具を作った。寝具の質が良	そのして、姫は立ち上がった。寝具の質が悪	たのだ。	を表すと一言わんばかりの睡眠フリークであっ	ス・カイミンン。縮めてスヤリス姫は名は体	攫われたた姫の名は、オロラ・栖夜・リ	魔王城の寝具はカスであつた。	「 : : でも、安眠できなかった試しがない : : 」	捕虜なのだから当然である。	「 : : 寝る以外、すすることがない」	確かに、姫は絶望していた。	みに暮れているものと国民は皆姫を案じた。	囚われたの身となつた姫は魔王城で一人悲し	に攫われてしまふ。	ある日、人類統一国家の姫は敵対する魔王
----------------------	-----	----------------------	---------------------	---------	----------------------	----------------------	------	-----------------------	----------------------	--------------------	----------------	------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------------------	----------------------	-----------	---------------------

〈マンガ感想文コンクール2021〉

学校名 ( 市川高等学校 ) ( 1 ) 年 名前 ( 雨宮 空良 )

題名 : 「 つべこべ言わずにおやすみ 」 読んだマンガ : 「 魔王城でおやすみ 」

は	か		そ		っ	業	睡		ま	だ		で	こ	ン	く		で	い	ず
な	。	そ	し	そ	た	中	眠	一	っ	ろ	で	あ	れ	ス	個	「	は	。	、
い	こ	れ	て	ん	り	に	を	年	て	う	は	る	を	で	性	魔	と	も	安
の	の	で	私	な	散	眠	疎	前	い	か	、	。	寝	心	豊	王	は	や	眠
だ	現	は	は	時	々	く	か	、	る	。	私		る	温	か	城	や	、	を
。	実	安	前	、	で	な	に	私	。	も	が		前	ま	な	で	、	得	
誠	世	眠	述	出	あ	っ	し	は		ち	こ		に	る	魔	お	魔	る	
に	界	を	の	会	っ	た	て	勉		ろ	の		読	交	物	や	物	た	
残	に	得	結	っ	た	、	い	強		ん	作		め	流	た	す	た	め	
念	は	る	論	た	。	勉	た	や		、	品		ば	を	ち	み	ち	な	
な	、	に	に	の		強	。	部		「	に		安	ほ	と	「	あ	ら	ば
が	作	は	至	が		に	す	活		睡	学		眠	の	の	は	る	ら	死
ら	中	ど	っ	こ		集	る	に		眠	ん		間	ぼ	ち	そ	。	魔	ぬ
。	の	う	た	の		中	と	追		の	だ		違	の	よ	ん		王	こ
	万	す	訳	作		で	、	わ		大	こ		い	と	っ	な		軍	と
	能	れ	だ	品		き	当	れ		切	と		な	描	と	姫		の	も
	ア	ば	。	だ		な	然	あ		さ	と		し	く	を	取		幹	厭
	イ	良		っ		く	だ	ま		「	は		の	作	り	な		部	わ
	テ	い		た		な	が	り		に	な		一	品	オ	の		な	な
	ム	の		。		な	授			決	ん		作	だ	レ	卷		の	

〈マンガ感想文コンクール2021〉

学校名 ( 市川高等学校 ) ( 1 ) 年 名前 ( 雨宮 空良 )

題名 : 「 つべこべ言わずにおやすみ 」 読んだマンガ : 「 魔王城でおやすみ 」

段々	眠気が強くなる	読むのが	最初から読んでみる	猫の動画を	蜂の動画を	お腹も満た	ろん食後の	物をリクエ	マを着たら	続いて、	べし。	は安眠では	時、ついで	つかくだ	まは、湯船	を言う人間	寝る前の時	を、好き	簡単だ。	
々	読む	読む	読む	の動画を	の動画を	も満た	の	ス	夕	、	。	ない	ついで	だ	、	は	間	の	。	
と	む	む	む	動画	動画を	満た	お	ト	食	風	。	い	ついで	か	湯	人	時	好	。	
眠	の	の	の	を見	か	た	手	し	の	呂	。	い	ついで	から	船	間	間	き	。	
気	も	だ	だ	たり	し	さ	伝	て	時	か	。	い	入	に	は	は	を	な	。	
が	ア	り	り	たり	た	れ	い	お	間	ら	。	い	浴	浸	い	い	好	よ	。	
強	リ	。	。	り	た	た	は	く	だ	上	。	。	剤	か	。	い	き	傍	。	
く	だ			、	ホ	ら	忘	の	。	が		。	を	っ		。	な	若	。	
な				好	ッ	あ	れ	が	。	り		。	入	て			よ	無	。	
っ				き	ト	と	ず	ベ	。	い		。	れ	全			う	人	。	
て				な	ミ	は	に	ス	。	い		。	。	身			に	で	。	
き				シ	ク	趣	。	ト	。	匂		。	。	を			使	は	。	
た				リ	片	味		だ		い		。	。	温			う	い	。	
ら				ー	手	の		。		の		。	。	め			こ	ら	。	
た				ズ	に	時				パ		。	。	る			と	れ	。	
め				も	、	間				ジ		。	。	。			に	な	。	
ら				の	可	だ				ャ		。	。	。			文	い	。	
わ				を	愛	。						。	。	。			句	が	。	
ず																				

〈マンガ感想文コンクール2021〉

学校名 ( 市川高等学校 ) ( 1 ) 年 名前 ( 雨宮 空良 )

題名 : 「 つべこべ言わずにおやすみ 」 読んだマンガ : 「 魔王城でおやすみ 」

	な	か		れ	は		と	る	た		明	て	切		時	に	の		に
そ	の	ら	人	ば	い	結	言	。	わ	さ	日	も	忘	こ	計	困	シ	ふ	べ
れ	で	、	生	な	っ	局	う	安	け	て	の	何	れ	の	の	ま	丨	か	ッ
で	あ	よ	の	ん	て	、	訳	眠	だ	、	私	と	る	大	ア	れ	ツ	か	ド
は	る	り	う	と	美	私	で	す	が	こ	が	か	こ	事	ラ	て	に	の	に
、	。	良	ち	か	味	が	そ	る	、	こ	頑	な	と	な	丨	寝	お	お	飛
お		い	、	な	し	言	ろ	に	今	ま	張	。	あ	の	ム	る	気	お	び
や		睡	三	る	い	い	そ	は	私	で	っ	。	る	は	は	べ	に	布	込
す		眠	分	ー	も	た	ろ	最	は	自	て	き	。	、	オ	し	入	団	も
み		は	の	と	の	い	話	高	猛	分	く	っ	。	宿	フ	。	り	に	う
な		す	一	い	を	の	を	の	烈	流	れ	と	一	題	だ	当	の	柔	。
さ		な	は	う	食	は	締	コ	な	の	だ	、	日	や	。	然	抱	ら	
い		わ	睡	こ	べ	ー	め	ン	眠	安	ス	ッ	く	課		、	き	か	
。		ち	眠	と	て	人	く	デ	気	眠	ッ	キ	ら	題		二	枕	い	
		よ	だ	で	暖	間	く	イ	に	法	リ	目	い	の		つ	。	枕	
		り	と	あ	か	、	ろ	シ	襲	を	。	目	何	こ		の	最	。	
		良	い	る	く	お	う	ヨ	わ	述		覚	も	と		目	高	す	
		い	う	。	し	風	と	ン	れ	べ		め	し	を		覚	の	べ	
		人	の		て	呂	思	だ	て	て		た	な	一		ま	寝	す	
		生	だ		眠	に	う	。	い	き		た	く			し	具	べ	